

## ニュースリリース

### HARLEQUIN RIP の新バージョン 13

#### 業界最速の RIP が、装飾、テキスタイル、段ボールなどの大きなサイズ出力用の新機能を追加

2020年9月8日、英国ケンブリッジ：大きなサイズ出力を高速で処理するための自動タイリングや、画質を向上させる Advanced Inkjet Screens の拡張を含む革新的な新機能が、Harlequin RIP®のメジャーリリースで開発者の Global Graphics Software により本日発表されました。Harlequin Host Renderer 13 は、印刷サービスプロバイダーにおける生産性向上の機能面における基準を引き上げ、高性能デジタルフロントエンドで複数 RIP をスケーリングするための新しいオプションをメーカーに提供します。

業界最速の RIP である Harlequin Host Renderer のバージョン 13 で、自動タイリング機能が追加され、段ボール、ワイドフォーマットおよびブランドフォーマット、装飾、テキスタイル市場で使用される大きなサイズの PDF、TIFF™、および JPEG ファイルの処理速度を最大化します。Harlequin 13 では、これら大きなページ（その一部は最大 200 メートル/ 650 フィートに達します）を自動的にタイリングして処理します。速度を上げてロードバランシングを改善するために複数の RIP に処理を分散します。

出力は連続的に印刷機にストリーミングできるので、印刷サービスプロバイダーは、印刷開始までにページ全体が RIP 処理完了するのを待つ必要がありません。この新機能は、非常に大きな出力を処理するデジタルフロントエンド (DFE) の RAM 要件とコストを最小限に抑えます。

「新しいタイリング機能は特に高速デジタル印刷用です」と Global Graphics Software の CTO である Martin Bailey は述べます。「自動タイリングは、複数の RIP 間で出力を分割することにより、スループットを向上させます。また、タイル処理時のピークメモリ使用量はページ全体を一括処理した時のピークメモリ使用量よりもはるかに少ないため、毎日または不定期に発生する大きなサイズの PDF ページを処理するための DFE コストを削減できます。

「速度は Harlequin 開発の主要な焦点です。高速 RIP により、非常に高いデータレートを必要とする印刷機をエンジン定格速度で駆動できるようになり、デジタルフロントエンド (DFE) またはコントローラーの部品コストを低減できます。」

バージョン 13 では、次のような他の多くの機能も導入されています：

- PDF、PostScript、EPS、TIFF、JPEG などに加えて、ワイドフォーマットと装飾の一部分野で重要なファイル形式である PNG ファイルの直接印刷がサポートされました。一貫したカラーマネジメントとハーフトーンスクリーニングが、すべての入力形式に共通 API を通して設定可能になりました。
- 印刷サイズが指定されていない TIFF、JPEG、PNG などの画像ファイル形式からの出力では、サイズを設定するための拡張制御が提供されました。

- Advanced Inkjet Screens (AIS) が拡張され Opal スクリーンが追加されました。比較的高い解像度で吸収性素材にインクジェット印刷する場合、特にアーティファクトの軽減で優れています。AIS は、インクジェットで印刷できるジョブの裾野を広げ、より安価な媒体の使用を可能にします。
- 比較的大規模な DFE に対する拡張サポートを提供しました。単一の RIP インスタンスから、同一サーバー上で複数の RIP、さらには複数サーバー上の複数 RIP までスケーラブルに対応できるようになりました。

Harlequin Host Renderer (HHR) はコンポーネントとして、または並列処理パイプラインとともに Harlequin Direct としてパッケージ化されて提供されるため、OEM は高度に洗練され高品質な DFE を構築でき、かつ市場投入し収益を上げられるまでの期間を可能な限り短縮することができます。

これは、ローランドディー.ジー.株式会社、Durst、HP Indigo、HP PageWide などのベンダーが提供する業界最高の性能を発揮するデジタル印刷機を中心に使用されている印刷エンジンであり、全製品にパワーを提供しています。

Durst Professional Services のビジネスデベロッパーである Michael Deflorian 氏は、次のように述べています。「スクリーニング能力を含め HHR は、「pixel-to-output 戦略」の一環として印刷機のベストを引き出すという私たちの約束における主要な技術の 1 つです。」 業界を先導する品質と性能という同じビジョンを Global Graphics と共有しています。私たちは、利用可能な最高のテクノロジーをお客様に提供するために、Global Graphics チームと緊密に連携しています。

ローランドディー.ジー.株式会社の VersaWorks 6 RIP ソフトウェアは、印刷機と印刷機/カッターの現在のすべてのモデルで採用しています。ローランドディー.ジー.株式会社 DP 事業部の開発 2 部長である池村基弘氏は、次のように述べています。「Global Graphics と弊社エンジニアリングチームの協業により Harlequin エンジンを弊社 RIP ソフトウェアにわずか 6 か月で統合できました。その性能は卓越しており、PDF と PostScript をネイティブに処理するためファイルを簡単に処理できます。PDF 2.0 のサポートは、弊社ワークフローの将来を保証するための重要な要素でもありました」。「お客様の仕事で透明がますます使用されるようになったため、Harlequin の透明をネイティブに処理する能力により、生産性が向上し、無駄なメディアが削減されました。VersaWorks 6 では、重要で新しい「ジョブアシスタント」機能を最近追加しました。この機能を使用すると、デザインソフトウェアまで戻ることなく、PDF デザインデータのカット輪郭線を自動的に追加できます。」

HYBRID Software の CTO である Nick De Roeck 氏は、次のように述べています。「Harlequin Host Renderer は 5 年以上に渡り CLOUDFLOW RIP で使用されており、HYBRID は、デジタル印刷と従来印刷の両方で、パッケージとラベル市場に焦点を明確に当てています。HHR は、堅牢な HHR 製品の上にパッケージングのノウハウを追加する柔軟性を与えてくれました。製品の継続的な革新に非常に興奮しています。このバージョン 13 では、必要なハードウェアリソースの量を削減しながら、パッケージファイルの RIP 処理をさらに高速化できるので、お客様には大きなメリットがあります。」 HYBRID は、次期 CLOUDFLOW リリース 20.10 にバージョン 13 を搭載します。

Delphax Solutions の CEO である Richard Lee 氏は、次のように述べています。「Harlequin RIP プラットフォームは、最初のリリース以来、Elan で使用しています。主にその品質と性能により採用しました。以来、RIP 性能はさらに向上し、機能が豊富になり、高性能デバイスの駆動に必要な関連ハードウェアコストの削減に貢献しています。Global Graphics のチーム全体が提供するサポートにより、今日のさらには将来に渡る高速インクジェットデジタルプロダクション印刷機の重要箇所に Harlequin プラットフォームだけでなく、Global Graphics チームの両方を活用するという決定が異論なく承認されました。」

Harlequin Host Renderer は、32 ビットおよび 64 ビットの Microsoft Windows、64 ビット Linux および Mac OS でサポートされています。

こちらから最新の製品パンフレットをダウンロードしてください <https://www.globalgraphics.co.jp/products/harlequin>

以上

Global Graphics Software について

Global Graphics Software (<http://www.globalgraphics.com>)は、Harlequin RIP®、ScreenPro、Fundamentals、Mako などデジタル印刷プラットフォームの業界を先導する開発者です。お客様には、HP、キヤノン、Durst、ローランドディー.ジー.株式会社、Kodak と Agfa が含まれます。英国ケンブリッジに 1986 年に創設され、現在でも R&D チームの大多数は有名な大学街の近くにありま。 Global Graphics Software は、Global Graphics PLC (Euronext : GLOG) の子会社です。

Global Graphics、Harlequin、Harlequin ロゴ、Harlequin RIP は、特定の法域で登録されている Global Graphics Software Limited の商標です。 Global Graphics は Global Graphics PLC の商標であり、特定の法域で登録されている場合があります。 PostScript は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標であり、特定の法域で登録されている場合があります。 その他すべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の登録商標または商標です。

連絡先:

グローバルグラフィックス株式会社

[info@globalgraphics.co.jp](mailto:info@globalgraphics.co.jp)

電話: 03-6273-3198